

MAFFとは農林水産省の英語表記「Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries」の略称です。

Contents

- ➔ ベビーリーフの生産を通じ地域経済の活性化を！
～ 株式会社 エフワイアグリ（豊前市）～
- ➔ 総合化事業計画認定証交付式を行いました
～ (株)農業都市デザインシステム研究所（久留米市）～
- ➔ 令和3年の収入保険、加入受付中！

➔ ベビーリーフの生産を通じ地域経済の活性化を！ ～ 株式会社 エフワイアグリ（豊前市）～

＜経営理念＞ 未来にあたらしい種をまく！

株式会社エフワイアグリ（豊前市）

作付面積：約20ha（ベビーリーフ、アスパラガス）
従業員数：約40名
2017年12月 会社設立
2019年4月 GLOBALG. A. P. 認証取得
（認証取得品目：ベジタブルGLOBALG.A.P.）
2019年12月 包装工場竣工
2020年5月 有機JAS認証取得

エフワイアグリの取り組み

《 有機栽培 》

・業務提携先でもあり、ベビーリーフの有機栽培を実践している(株)果実堂(熊本市)のノウハウを受け、2017年からベビーリーフの有機栽培を開始。

《 スマート農業 》

・土壌水分センサー、灌水制御システムの活用、日照や散水のデータ管理等により、年間12サイクルの生産で安定した収量を確保

《 GAP 》

・2019年、GLOBALG.A.P.の認証を取得。
・GLOBALG.A.P.の基準が
工程管理のスタンダード。

《 人材育成 》

・正社員は入社1年目から「業務改善報告」を作成し社内でのプレゼンを実施。作業改善、費用対効果などを常に「考える」ことで、優れた人材を育成。



整理整頓された作業道具

働きやすい職場環境

- ・調製、包装作業はオートメーション化し、徹底管理。工程は画像等を活用し「見える化」することで、作業工程の統一化を実施。
- ・広く明るい休憩室の確保など、従業員の雇用環境にも配慮。パート従業員が辞めないのが自慢。



作業工程の「見える化」 明るい休憩室

地域の活性化に向けた取り組み

- ・地域における新規就農者確保に向け、後押しできるシステムを考えていきたい。
- ・農業生産を通じて、若く優秀な人材を発掘し、教育・雇用することで地域経済の活性化を目指したい。

全国から選ばれる
「エフワイアグリ」
を目指します！



エフワイアグリ
FY agri co.,ltd.



株式会社エフワイアグリの
各務取締役（中央）

<https://fyagri.jp/>



総合化事業計画認定証交付式を行いました

～ (株)農業都市デザインシステム研究所(久留米市) ～

六次産業化・地産地消法に基づく総合化事業計画が認定(令和2年7月31日付け)された、(株)農業都市デザインシステム研究所に認定証を交付しました。



「高付加価値」「安心」「安全」をお客様にお届けします。

同社の井上代表は2009年、就農に伴い法人を設立し、イチジク「とよみつひめ」や柿「秋王」など、福岡県のオリジナルブランド品種に特化した栽培と販売を行っています。



(株)農業都市デザインシステムの井上代表(中央)

また、柿ではふくおかエコ農産物認証(H29～)、イチジクでは福岡GAP認証(H30)を取得し、高付加価値への取り組みにも熱心な事業者です。

今後、認定された計画書に基づき、柿の冷蔵、冷凍による保存技術の開発を行い、年末年始の贈答用販売、海外への輸出、一次カット加工した冷凍柿のBtoB(企業間取引)販売など、通年販売が可能となるよう、6次産業化事業に取り組まれます。



※「総合化事業計画」とは、農林漁業者等が地域の農林水産物の生産・加工及び販売を一体的に行う事業活動の計画です。国の認定を受ければ、様々な支援を受けられます。

自社ホームページにてインターネット販売中



⇒ <https://www.inoue-nouen.com>



農山漁村の6次産業化について(九州農政局HP)
<http://www.maff.go.jp/kyusyu/seiryuu/syokuhin/rokuzika/index.html>

「(株)農業都市デザインシステム研究所」の由来
農業を通じて都市と地方をつなぐ。それをどのようにデザイン(設計)して、システム(仕組み)化するかを研究する所

令和3年の収入保険、加入受付中!

令和元年の収入保険の状況をお知らせします(令和2年7月現在)。

・福岡県の加入件数は693件、うち支払件数182件と、加入された方のうち

26.3%の方に対し保険金の支払いが行われています。

・1件当たりの保険金の支払金額は240万円となっています。

収入保険に加入された方の声
(農林水産省HPより抜粋)

保険金等の支払状況(令和元年の収入保険) (件、百万円、円)

	加入件数	支払件数	支払件数割合	保険金等の支払金額(百万円)	1件当たり支払金額(円)
全国	22,812	6,505	28.5%	14,347	2,200,000
九州	4,720	1,373	29.1%	2,548	1,900,000
福岡県	693	182	26.3%	442	2,400,000

(注)令和2年7月末時点

資料:収入保険データ集(農林水産省HP)

加入受付、問い合わせは
お近くの農業共済組合へ!



収入保険データ集(農林水産省HP)

https://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/toukei_zisseki.html

農業経営の収入保険(農林水産省HP)

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/syunyuhoken/>



・農業共済、ナラシ対策、野菜価格安定制度とバラバラに申請していたが、収入保険は一本で良い。



・農業共済の対象品目以外も含めて、全ての品目を保険でカバーできる。

・収入保険は価格低下だけでなく、自然災害による収入減少などにも備えられる。

・ナラシ対策は、統計データを用いて収入減少を補填するが、収入保険は、自分の売上を用いるので、経営実態に合った補填がされる。

・ナラシ対策の対象品目以外(野菜等)も含めて収入減少分を補填してくれる。

・ナラシ対策は補填に下限があるが、収入保険は収入がゼロになっても補填される。



・ナラシ対策と農業共済のセット加入よりも、収入保険の方が掛金が安い。

【お問合せ先】九州農政局福岡県拠点地方参事官室
〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉3-17-21 TEL 092-281-8261(代表)
<http://www.maff.go.jp/kyusyu/fukuoka/index.html>